

はじめに

初めまして、おおにしみやこです。数ある本の中から、この本に出会ってくれて、ありがとうございます。ざいます。

私は「ありがとう」と言われる喜びと、人を助けたいという気持ち、そして1980年代はまだ看護師さんは帽子をかぶっていたその姿に憧れて、看護師になりました。それから早25年。たくさんのお患者さまと出会いあり、別れありを繰り返すなかで、私生活では家庭を持つこともしました。素敵な奥さんになろうと小さいころから好きな片づけを学び、整理収納アドバイザーの資格を取得。しかし、その幸せはそう長くは続きませんでした。

周りからは「我慢が足りない」「ご祝儀を返してもらわないと」など心ない言葉をかけられ傷つくことも。食事もまともにとらず、生活は荒れ狂う日々。このままではいけない。そんななかで役に立ったのは、やはり片づけと小さなころから読んでいた風水の教えでした。

いつのころからか、生活を立て直してくれた片づけや風水を伝える人になりたいと思うと同時に、

どんな私も受け入れてくれる、味方になってくれる人とながりたいと思うようになりました。それなのに環境を変えることが怖く、違和感を持ちつづけながら、看護師の仕事をするに。やりたいことがはっきりしているのに、ただ変化が怖いという理由から、大切な自分の身を置く場所を変えず、我慢ばかりする日々を送っていると、体は自然と病気というかたちで動かなくなりました。

闘病生活では、これまで人に頼ることを苦手としていた私に、さまざまな医療スタッフの方、家族が優しく接してくれ、時にそつと見守つてもくれました。その当時の世界は薄暗く、前が見えない。それでも、地球は回っていて……。毎日東からは眩しいばかりの太陽がのぼる。ただただ地球の上で息をしていた気がします。

しかし、そんな時間も今までの人生を振り返る、そして前ばかり見て突っ走っていた私が、ちよつと立ち止まるいい時間にもなりました。そればかりか、物事を見る角度すら変える時間にもなり、今となっては宝物です。人の命は無限ではありません。必ず終わりがきます。それならば、自分を大切に扱い、したいことをする人生を歩もう、今はそんなふうに思います。

私は小学生のころ、図書委員をするぐらい本が好きでした。そして、いつか人を元気にさせる、勇

気を与えられるような本を書く側になりたいという夢がありました。片づけのノウハウ本は世にたくさん出ています。この本は片づけと風水を学んだ私独自の目線と、これまでの経験を踏まえ、今の私だから語れること、日常に取り入れやすく、納得して運も味方につけるノウハウを詰め込みました。

この本を手取るタイミングによって、私がそうであったように、心がほっこりしたり、はたまた何か試してみようと思えたりしてもらえると嬉しいです。人生、七転び八起き。ゆっくりいきましよう。